

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称	
1	福祉対策措置	上川町立介護老人保健施設運営事業	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		上川町	
交付金事業実施場所		北海道 上川郡 上川町 花園町175番地	
交付金事業の概要	町立介護老人保健施設の放射線技師、臨床検査技師、理学療法士、柔道整復師、管理栄養士、看護師、介護相談員及び事務職員の人件費(14名)10ヶ月分。上川町は、介護保険の導入などによる医療サービスの多様化への対応や、地域に必要な医療水準の維持、安定的な医療を提供するため、電源立地地域対策交付金を活用しています。		
総事業費	31,570,460	交付金充当額	28,102,000
		うち文部科学省分 うち経済産業省分	28,102,000
交付金事業の成果目標	本町は、地域医療の確保のため上川町立病院を運営しておりましたが、地域住民の高齢化や、医療制度の改革により経営的に厳しい状況が続いたことから、平成21年10月からは病院事業を終了し、同施設の改修を行い、19床の診療所事業と介護老人保健施設事業に移行しました。しかしながら、介護保険の導入などにより医療サービスは多様化し、高度医療機器の導入や看護師をはじめ医療技術者の確保など、過疎地域における医療の確保と事業の継続は大変厳しく、それぞれの施設を運営していくにあたって経営的にも大きな不安要素となっています。そこで本交付金を活用し、医療技術者の確保を行い、地域に必要な医療水準の維持と安定的な医療を地域住民に提供し、住民の福祉向上を図ることを目標とします。(医療スタッフ5名、介護施設スタッフ9名、利用者数年間約8,400名)		
交付金事業の成果指標	本交付金事業によって成果目標を達成するためには、現行の医療技術者体制が必要であり、本交付金を活用し、一部人件費に充てることにより、放射線技師1名、臨床検査技師1名、理学療法士1名、柔道整復師1名、管理栄養士1名、看護師5名、介護相談員1名、事務職員3名の人員を維持することができます。		
交付金事業の成果及び評価	本交付金の活用により、看護師をはじめとした技術者等(14名)の人件費10か月分を確保することができ、地域に必要な医療水準の維持と安定的な医療を地域住民に提供することができました(利用者数約8,400名)。今後も、継続して取り組むこととし、平成33年度に改めて評価を実施します。また、町広報誌やHP等を通じ、当該事業は国の電源立地地域対策交付金を財源として地域医療水準の維持を図っている旨を町民に周知することで、引き続き、地域の理解促進を図っていく予定です。		
交付金事業の契約の概要			
契約の目的		契約の方法等	契約の相手方
看護師等人件費		雇用	放射線技師1名、臨床検査技師1名、理学療法士1名、柔道整復師1名、管理栄養士1名、看護師5名、介護相談員1名、事務職員3名
			31,570,460
		計	31,570,460
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無		無	交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度 平成33年度